

報道関係各位

2022年11月10日
株式会社クロス・マーケティング

ペットは家族同然「お墓・供養」「保険」のサービス利用意向が上位 「留守にできない」「ペットロス」「病気が心配」が飼育のお困りごと

－ ペットに関する調査（2022年）実態編 －

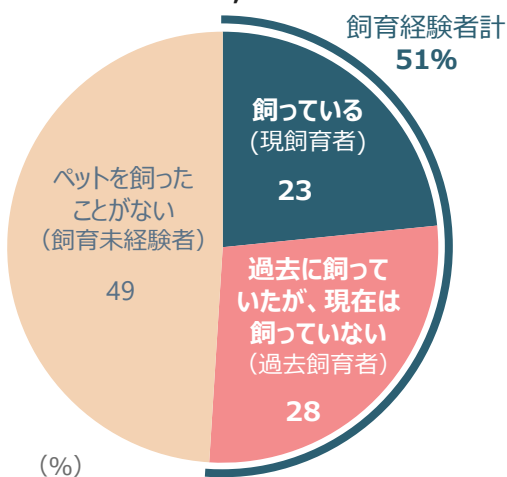
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2022年10月、全国47都道府県に在住する20～69歳の男女5,000人を対象に「ペットに関する調査（2022年）」を実施し、ペットに関わる実態や意識・行動などを全般的に聴取しました。今回は、ペットの飼育状況、関連サービスの利用や意向などを聴取し分析をしました。

■ 調査結果 （一部抜粋）

- ✓ **【ペット飼育状況と今後の意向】** 現在、ペットを飼育している人（現飼育者）は23%、過去に飼育していたが現在は飼育をやめた人（過去飼育者）は28%と、合わせて51%はペットの飼育経験があった。＜図1＞ ペットを現在飼っていない人に今後飼いたいか確認したところ、31%が「飼いたい」意向があった。その中でも過去飼育者は、再び「飼いたい」が51%と半数を占めた。＜図2＞
- ✓ **【ペット飼育者と関連サービスの利用と意向】** ペットを現在飼っている世帯において、最もペットの世話をみている飼育者は、「自分自身」が60%と最も多く、次いで「配偶者」の17%と「親」の16%。男性より女性の方が主に世話をしている。＜図3＞ 現在利用しているペット関連サービスは、「通院先病院」「健康を考えたペットフード」「トリミング・美容関連」「ペット保険（入院・通院・手術など）」で2～5割。現在は利用していないが利用したい・利用予定のものは、「墓・供養」が35%と最も高く、「ペットホテル・預かりサービス」「留守番見守りカメラ・自動餌やりなどのIoTツール」「ペット保険」が2割であった。＜図4＞
- ✓ **【困りごと・気になる点】** 現飼育者の困りごとは、「長期間留守にできない」が37%、「ペットロス」32%、「病気になるってしまわないか」31%などがあがった。一方、過去飼育者で今後飼いたい人の気になる点は、「長期間留守にできない」が53%、「お金」46%、「ペットロス」「掃除が大変」「面倒を見られるか」「病気になるか」35%である。また、飼育未経験者の気になる点は「お金」が51%、「長期間留守にできない」44%、「面倒を見られるか」39%であった。現在や過去の飼育経験者では、ペットロスや健康などペットへの心配事が上位にあがる傾向にある。＜図5＞
- ✓ **【ペットを飼いたくない理由】** 今後、ペットを飼いたくない理由を自由回答で聴取した。過去飼育者では、「ペットロスが辛い」や「年齢的に面倒をみられない」など情緒的な意見が多かった。飼育未経験者では、「世話が大変」「お金・時間がない」「動物が苦手」「アレルギー体質」など、ペット飼育に対する現実的な声が多く聞かれた。＜図6＞

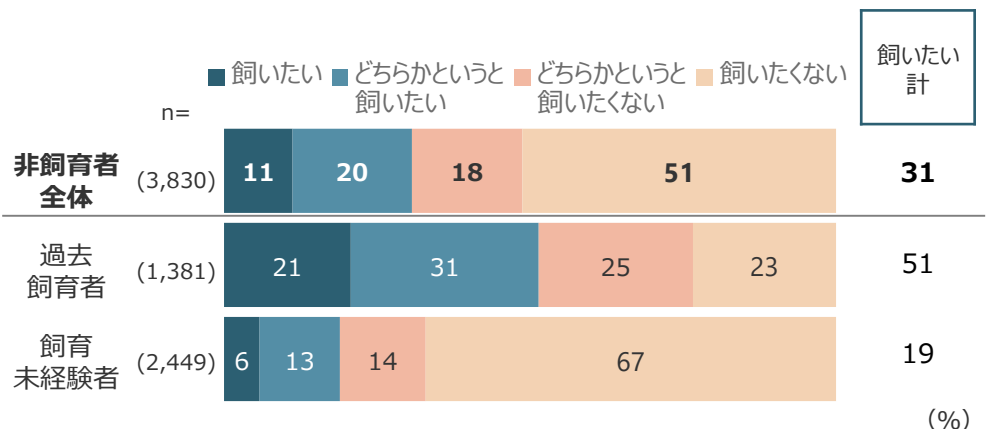
◆ 詳細情報は本レポートに掲載しております。 <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20221110pet/>

＜図1＞ ペット飼育状況
（単一回答：n=5,000）



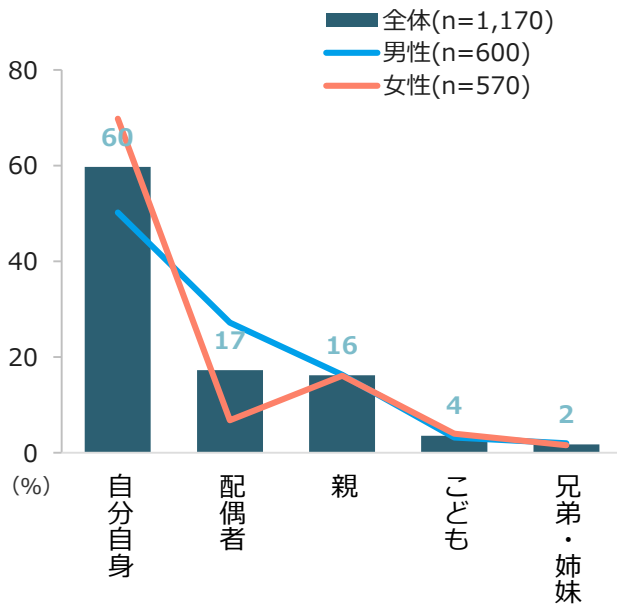
＜図2＞ 今後のペット飼育意向（単一回答）

※ベース：ペット非飼育者



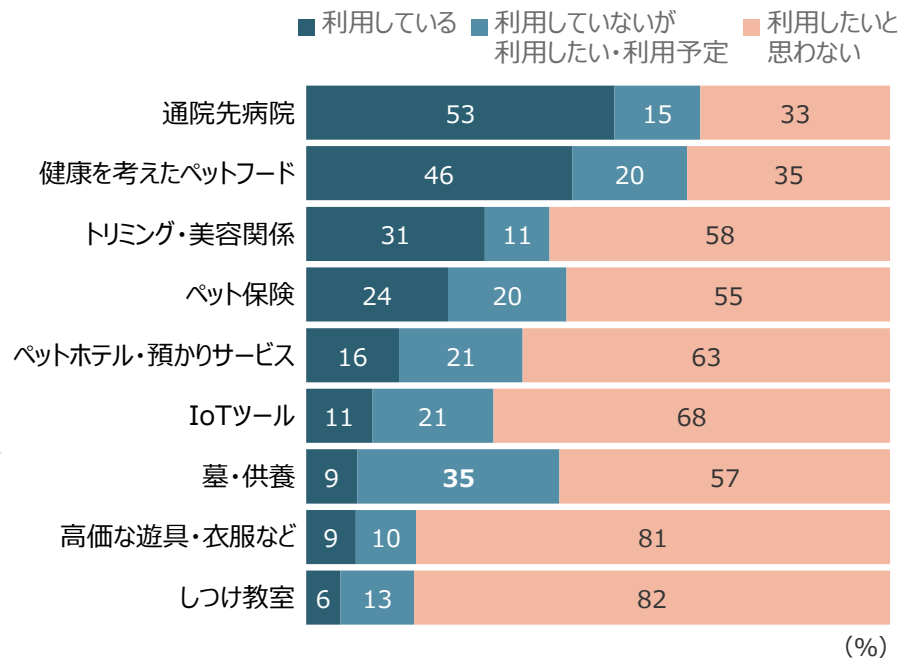
＜図3＞ ペットを最も世話をしている人（単一回答）

※ベース：ペット現飼育者／上位5項目を抜粋

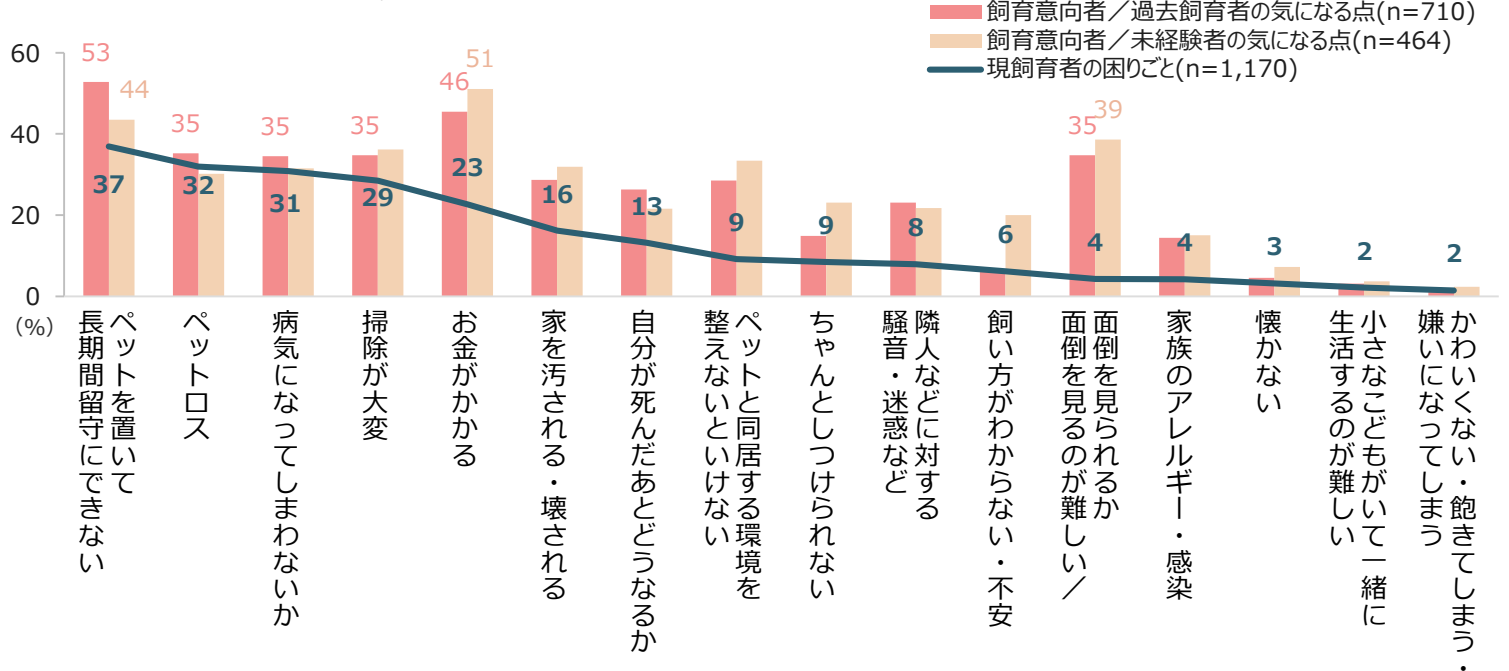


＜図4＞ ペット関連サービスの利用状況・利用意向

（単一回答：n=1,170） ※ベース：ペット現飼育者



＜図5＞ ペットを飼育する際の困りごと・気になる点（複数回答）



＜図6＞ ペットを飼いたくない理由（自由回答一部抜粋）

※ベース：ペット非飼育者かつ飼育意向がない者

＜過去飼育者（n=671）＞

- ペットロスが辛い
死なれるのがつらい・悲しい／ペットロスになる・なった病気になるって弱っていく姿を見たくない
- 年齢的に面倒をみられなさそう
自分が高齢になっても面倒がみられるか不安
- 世が大変、お金・時間がない
家を空けられない／旅行に行けない
時間や経済的余裕がない
- アレルギー体質
- ペット禁止住宅のため

＜飼育未経験者（n=1,985）＞

- 世が大変、お金・時間がない
ペットより自分が先に死ぬかもしれない
ペットが高齢になった時の面倒が大変そう
- 動物が苦手、アレルギー体質
- ペット禁止住宅のため
- ペットロスが心配
死ぬのを見たくない／死んだら悲しい
- 外出・旅行がしにくい
気軽に外出できない／旅行に行けない
一人暮らしで、留守の間が心配

■レポート項目一覧

- 属性設問（性別/年代/婚姻状況/居住地/同居家族/職業/同居家族人数/住居形態/ポテンシャル・ニーズ・クラスター）
- 調査結果サマリー

▼調査結果詳細

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ペット飼育状況 <input type="checkbox"/> ペットの名前の有無（現飼育者） <input type="checkbox"/> ペット種類 <input type="checkbox"/> ペット入手経路 <input type="checkbox"/> ペットを飼うようになった理由 <input type="checkbox"/> 世話をしている人/最も世話をしている人 <input type="checkbox"/> ペット関連サービス利用 <input type="checkbox"/> ペットフード・食事代/それ以外の月額費用 <input type="checkbox"/> ペット同伴のお出かけ状況/お出かけ頻度 | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ペット写真・動画などのSNS投稿状況 <input type="checkbox"/> ペット写真・動画などのSNS投稿理由（自由回答抜粋） <input type="checkbox"/> ペット関連SNSコミュニティの入会状況 <input type="checkbox"/> ペットを飼うメリット（良いこと） <input type="checkbox"/> ペットを飼うことの困りごと <input type="checkbox"/> ペットを飼っていて面倒と感ずること（自由回答抜粋） <input type="checkbox"/> ペット飼育意向 <input type="checkbox"/> 飼いたいペット種類/飼っていたペット種類 <input type="checkbox"/> ペットを飼う上で気になる点 <input type="checkbox"/> ペットを飼いたくない理由（自由回答抜粋） |
|--|---|

※レポートでは、性年代別/世帯人数別/住居形態別/飼っているペットの種類別のグラフを掲載しています。

◆レポートのダウンロードはこちらから <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20221110pet/>

■調査概要

調査手法	: インターネットリサーチ	調査期間	: 2022年10月21日（金）～10月25日（火）
調査地域	: 全国47都道府県	有効回答数	: 本調査5,000サンプル
調査対象	: 20～69歳の男女	※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります	

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

「引用・転載時のクレジット表記のお願い」

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」

